

# 台風が来た際の対策・対応方法を教えてくれるシステム

## 目 概要

私は数年前に発生した台風で避難生活をしなくてははいけないくらいの被害を受けました。大規模な台風を経験したことがなかったため、台風への対策や台風被害の対処方法、避難場所がわかりませんでした。

そのため、「この規模の台風はこのような準備をしたほうがいい」、「もし停電や断水したらこうするとよい」、「身内の安否確認」「被害を受け家で生活できなくなった場合はここに避難するとよい」など台風の規模ごとに情報を教えてくれるシステム（アプリ）があれば便利だなと考えました。

※懸念点としては、台風被害で電波が悪くなるためアプリが見れなくなる可能性がある。

## 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

### 【課題】

- ・ 非難場所がわからなくて人的被害が起きる。
- ・ 台風への対策がわからず食料、飲料がなくなってしまう。
- ・ 台風への対策がわからず家が破損し人的被害が起きる。
- ・ 台風が発生し、被害を受けたときどのように動けばいいかわからない。
- ・ 身内とバラバラだった時安全かどうか確認したい。

### 【どうしたいか】

- ・ 避難場所がわかりやすいように案内し、無事に避難場所にたどり着けるようにしたい。
- ・ 飲料や食料を事前に準備し、被害後に困らないようにしたい。
- ・ 事前に台風対策を行い、人的被害が起こらないようにしたい。
- ・ 被害後のフローがわかることによって安全を確保したい。
- ・ 身内の安全を確認することで二次被害を生まないようにする。

## 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

### 【解決方法】

- ・ 非難場所がわからなくて人的被害が起きる。 ⇒位置情報からその人の近くの避難場所を掲示する。
- ・ 台風への対策がわからず食料、飲料がなくなってしまう。 ⇒1人どのくらいの食料、飲料で何日間生活できるか掲示する。  
また、どのような食料がいいかなども提案する。
- ・ 台風への対策がわからず家が破損し人的被害が起きる。 ⇒家のどの部分が危ないか、またその対策を掲示する。
- ・ 台風が発生し、被害を受けたときどのように動けばいいかわからない。 ⇒災害後のフローを掲示する。
- ・ 身内とバラバラだった時安全かどうか確認したい。 ⇒アプリ内で自分の身が安全な場合、○をつけるシステムを作る。  
また、チャット機能も作る。  
※災害時に電波が悪くなり、すぐに反映できない可能性あり。

## 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

- ・Yahoo!防災速報 ⇒防災コラムが記載されている。
- ・ココダヨ (COCODAYO) ⇒避難場所へ案内してくれるサービス。グループチャット機能を伝言板として使用可能。



有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

- ・台風の規模ごとに対策を掲示してくれるところ。
- ・チャットをする余裕がないときでも、○をつけるだけでその人が安全か安全じゃないか把握できるところ。



実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

デザインはデザイン会社へアプリの機能などは開発会社に委託してアプリを作成する。

<アプリの概要>

- ・対策などが記載されているページ、避難場所へ案内するページ、自身・身内が安全かどうかのチェックページ、チャットページの計4ページを実装する。

<実現するまでのやるべきこと>

- ・台風で起こる被害を想定し、その被害に応じた対策を調べる、もしくは考える。
- ・地域の避難場所をピックアップする。
- ・災害時のおすすめ飲料・食料をピックアップする。
- ・チャット機能などは既存のアプリを土台にして作成する。



課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

【課題】

- ・電波障害が起こった際に、グループチャットが使えない可能性がある。

【克服方法】

- ・まだ見つかっていないため試行錯誤中。



期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

【期間】

6か月

【作成人数】

SE：5人

プログラマー：1人

デザイナー：1人

【コスト】

- ・初期リリース：1500万円
- ・運用・保守：225万円



未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

- ・スムーズに避難場所へ避難し逃げ遅れることがなくなる。

- ・どのくらい食料や飲料を用意すればいいか把握することで、災害時に困らずに済む。
- ・台風への対策を確認し、事前に対策をしておくことで家が破損せず人的被害が起こらない。
- ・被害後、慌てず行動ができ人的被害が起こらない。
- ・人探しなどで起きる二次被害がなくなる。